



自律(J) 創造(S) 尊重(S) 挑戦(T)

学校だより

浜の宮中学校は尾上町のコミュニティ・スクール



No.9 2024.12.9

校長室から

新しい生徒会長が決まりました！

まずは、3年生の生徒会役員のみなさん、お疲れさまでした。生徒会長の大西日葵さんを中心に、役員みんなで力を合わせて、浜の宮中学校の生徒全員が楽しく充実した学校生活を送れるようにと様々な場面で活躍してくれました。本当にありがとう！

そして、新しく生徒会長に選ばれた2年生の坂元翔太さん、副会長に選ばれた毛利玲那さん、1年生の竹下修矢さん、先輩方が築き上げてきた伝統を継承するとともに選んでくれたすべての人たちの期待に応えられるよう、仲間と共に色々なアイデアを出し合って、新しいことに果敢に挑戦してください。



また、生徒の主体的な活動を通して学校をよりよくしていくためには、今回選ばれた人だけで何かをするのではなく、常に全校生の皆さんの協力が必要となってきます。決して他人任せにせず、自分たちが選んだリーダーをしっかりと支えられるようにしましょう。

12月4日～10日は人権週間です

毎年、この時期は人権週間として各地で様々なイベントが開催されます。

本校でも授業

や体験学習を通して人権について考える機会を設けていますが、そのなかの一つに、夏休みの課題として出される「人権作文」があります。これは全校生を対象に書いてもらっていますが、今回3年生の今津柊馬さんが書いた作文「クラブフット」が、第43回中学生人権作文コンテスト兵庫大会において、最優秀賞を受賞しました。

自身の右足に抱える疾患のことを取りあげ、「人と違うことは恥ずかしいことではなく、人を認められないことこそ恥ずべきこと」と述べ、「他人を尊重することで差別のない温かい人間関係が生まれる」と締めくくっています。

また、同じく3年生の八田優萌さんが書いた作文「大切なこと」は、尾上町人権・同和教育協議会において最優秀賞を受賞し、中学生代表として、たくさんの方々の前で作文を朗読、披露しました。こちらも、高齢者や体の不自由な人に対して、周囲の人ができることは何かを考えさせられる素晴らしい作文でした。ぜひ全校生の皆さんにも読んでほしいと思います。



1年生では車いすバスケットボールを体験しました。障がい者理解につながる貴重な体験になったと思います。このような体験を通して生徒たちの人権感覚が磨かれていくことを期待しています。(関係の方々にはお世話になりました。)